

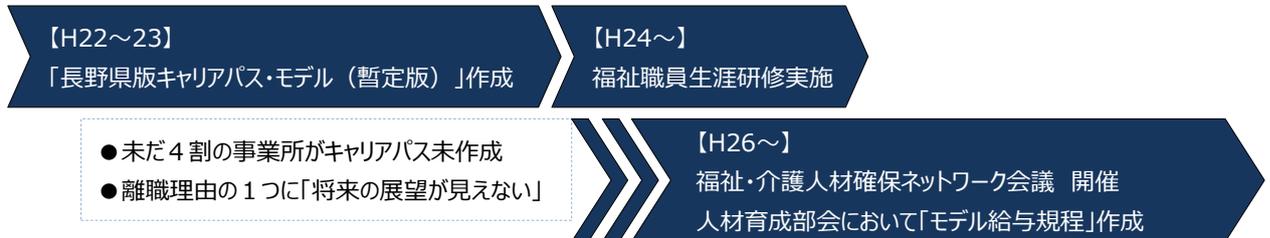
福祉・介護サービス従事者のキャリアパス・モデルと 「長野県介護職員モデル給与規程」の作成について（報告）

2016/3/25 福祉・介護人材確保ネットワーク会議（人材育成部会）

1 作成趣旨

介護事業者に対して、キャリアパス構築を支援するとともに、現在、介護の仕事に従事する方や、これから介護の仕事を目指す方が将来を見据えて働くことができるよう、1つの例として、長野県介護職員モデル給与規程（以下「モデル規程」という。）を作成。

2 キャリアパス導入に対する取組経過



3 長野県介護職員モデル給与規程の構成



4 活用例と期待される効果

- 法人又は介護サービス事業所において、人材制度を充実するための1つの指標となり、キャリアパス構築を促進。
- キャリアパスの構築に介護職員が参画したり、法人又は介護サービス事業所内でキャリアパス制度が適正に運用されることで、介護職員の定着・離職防止を促進。
- 学生や求職者など介護の仕事を目指す方が、キャリアパスや給与制度等のイメージを把握できることで、キャリアの展望を描くことができ、入職を促進。
- 給与制度や給与規程のモデルを示すことで、開かれた業界であることがアピールでき、介護の仕事のマイナスイメージを払しょく。
- 法人又は介護サービス事業所のキャリアパス構築が進むことで、職員の役割分担が明確化され、人材の有効活用を促進。

5 周知方法

県主催セミナー、事業者向け説明会で配付、県が行う集団指導、実地指導等における周知、県ホームページ掲載、県内介護福祉士養成施設・高校等へ配付

<参考>長野県介護職員モデル給与規程作成経過

■平成 27 年 4～5 月	県内複数法人から給与規程、キャリアパス表等の提供、状況の聴取
■平成 27 年 8 月	第 1 回ネットワーク会議人材育成部会 素案提示、意見交換
■平成 27 年 10 月	第 2 回 " 案提示、内容検討
■平成 27 年 12 月	第 3 回 " 最終案提示、最終調整
■平成 28 年 3 月 25 日	公表